

ぶらりたび

草原のパノラマと天文台

生石高原



生石高原 秋はスキの草原が広がる



生石神社 背後に巨大な岩が迫っていて迫力がある



みさと天文台 紀美野町松ヶ峯180 / TEL073-498-0305 / 各種イベントの申し込みは要予約（実施日の30日前からみさと天文台HPより予約が可能）



生石高原の火上げ岩（ひあげいわ） 一見「断崖絶壁」だが...

和歌山県北部山間部の紀美野町と有田川町にまたがる生石高原（おいしこうげん）県立自然公園や、紀美野町のみさと天文台を訪ねる。

ンブが楽しめる。標高870mの山頂付近からのパノラマは絶景。なかでも火上げ岩は有名なフォトスポット。山頂付近に突き出た大きな岩の上から、雄大な景色を一望できる。広がる空や山並みを背景に撮影すると絶壁の岩場にいるような雰囲気である。

生石高原にはキャンプ場もあり、夜には満天の星空が広がる。気温差の大きい秋の朝は雲海が望めるチャンス。高原から生石（しゅうせき）神社へ。往復1時間程度。森の中を歩いていると、ニホンカモシカに出会った。



森で出会ったニホンカモシカ

みさと天文台（紀美野町松ヶ峯）にも足をのばしたい。87年、環境庁の「星空の町コンテスト」で、当時の美里町が日本有数の星のきれいな町に選定されたのを機に天文台を建設。95年7月7日オープンした。

口径105cmの反射

望遠鏡で本格的な星空観測が楽しめる。世界で初めて望遠鏡の映像をインターネットで配信できるシステムを備えたことでも知られる。専門家が案内する星空ツアーや施設見学ツアーも随時実施。プラネタリウム・ライブ解説、3Dシアター宇宙の旅、全天周映画上映、星空ツアーNextなど各種イベントも楽しめる、バンガローな駐車場あり

ど宿泊施設もある。「星ふるさとの結婚式」も実施できる。8mパラボラアンテナも備える。ファンクラブ「みさと友の会」があり機関紙『MPC（メガパーセク）』を発行している。

*生石高原へは車で阪和道海南東ICから国道370号を東へ進み、県道180号に入る。小川八幡神社近くの生石ヶ峰登山口と山頂に